

<<< 電源 >>>

消費電流: 100mA

この製品は9V、ACアダプターで2.1mmのセンターマイナスのアダプターで使用できます。デジチーチェインやトランス方式でないパワーアダプター等の使用ではノイズが乗る事が有りますので当社では推奨しておりません。また故障の原因になりますので9Vを超える電源は使用しないでください!

<<< 製品仕様 >>>

入力インピーダンス: 1M Ohm
出力インピーダンス: 500 Ohm

本体サイズ: 12.065cm x 6.35cm x 6.35cm

<<< 付属品 >>>

取扱説明書×1
保証書×1
安全上のご注意×1

製品の取扱に関するお問い合わせ先

お客様コミュニケーションセンター ギター・ドラムご相談窓口
営業時間: 月～金曜日 10:00～17:00 (土/日曜日・センター指定日除く)
TEL: 0570-056-808 (ナビダイヤル) または 053-533-5003
URL: <https://jp.yamaha.com/support/>
※都合により、電話番号、名称、営業時間など変更になる場合がございます。

修理に関するお問い合わせ先

ヤマハ修理ご相談センター
営業時間: 月～金曜日 10:00～17:00 (土/日曜日・センター指定日除く)
TEL: 0570-012-808 (ナビダイヤル) または 053-460-4830

輸入販売元

株式会社ヤマハミュージックジャパン LM営業部輸入商品課
〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL: 03-5488-5445



www.earthquakerdevices.jp
©2020 EarthQuaker Devices LLC

Afterneath®



説明書

この度はアースクエイカーデバイスのアフターニース、ショートディレイリバーブを購入して頂きありがとうございます！ご使用の際はこの説明書を読んで頂けると音決めの際のノブのセッティング等、素早く対応できると思いますので是非お読みください。

アフターニースは沢山のショートディレイを重ねて得られる効果を利用したリバーブです。洞窟の中に居る様な錯覚をさせるリバーブや、ショートディレイが散りばめられるリズムックで不思議なリバーブまで、今までのリバーブの概念を覆すエフェクターです！

Lengthでリバーブの残響音の長さを設定します。Reflectでリバーブエフェクトの深さ、フィードバックの設定を行い、最大にしてアナログディレイの様に発振させる事も可能です。Dragでショートディレイの速度を設定する事によってリバーブの跳ね返り感を設定し、リズムックなピンポンディレイの様な物から滑らかなアンビエント感まで再現できます。Diffuseでリバーブの質感を設定し、ショートディレイの跳ね返り感をシャープにも柔らかいアンビエントなイメージにも変化させる事ができます。Dampenはリバーブのトーンコントロールで細かにアンビエントな音色の設定ができ、Mixで原音とエフェクト音の混ざり具合を設定します。Mixを最大に上げてても原音を全て取り除く事はできませんが、Mixノブを上げる度に原音の混ざり具合が少なくなってきたり、最大では100%エフェクト音に近いところまで原音を取り除く事が可能です。

Afterneathのコントロールの中で一番の特徴の部分、Dragは本体右のEXPジャックを利用してエクスプレッションペダルとCV (Control Voltage) で外部からコントロールする事が可能です。Dragには以下の9つのモードを搭載し (Unquantized、Unquantized with slew、Unquantized volt/octave、Chromatic scale、Minor scale、Major scale、Pentatonic scale、Octaves & fifths そしてOctaves)、Modeで選択します。各モードはDragノブの使い次第でエフェクト音に様々な効果を与えます。外部エクスプレッションペダルやCVで操作した際はさらに違うエフェクト効果を得る事ができます。

*CV (Control Voltage) : 入力電圧でエフェクターのパラメーターをコントロールする機能

Afterneathの原音は完全アナログ回路を通り、エフェクト部はデジタル回路を通ります。電子リレー方式を使ったスイッチを採用して当社が開発したFlexi-Switchも搭載し、オフにした際に残響音を残せるバッファ付き回路でオフと共に残響音を切れるモードも搭載しております。

<<< コントロール >>>

Modesを選択し、Dragノブで変化させるエフェクト効果を設定します。その際は各モードでLEDの色が変わります。

1. Unquantized: 全域でクオンタイズされずスムーズな変化をします。
2. Unquantized with slew: クオンタイズされずスムーズに変化をします。ただしテープエコーのバリスピードノブを回した時の様に、ノブやCVの動きからは少し遅れ、すぐに追いつくように変化をします。
3. Unquantized Volt/Octave: クオンタイズされずスムーズに変化をします。1v/Octのカーブにそってスケールリングされており、メロディックなモジュレーションを加えられたり、VCOの様に自己発振音に音程をつける事ができます。
4. Chromatic Scale: 1v/octaveでクロマチックスケールにクオンタイズされます。
5. Minor Scale: Quantized 1v/octaveでマイナースケールにクオンタイズされます。
6. Major Scale (Lydian): Quantized 1v/octaveでメジャースケールにクオンタイズされます (リディアン)。
7. Pentatonic Scale: 1v/octaveでペントニックスケールにクオンタイズされます
8. Octaves & Fifths: 1v/octaveでオクターブと5度にオミットされます。
9. Octaves: 1v/octaveオクターブにオミットされます。

*クオンタイズ: 一般的には演奏データのタイミングのズレを補正する効果。Afterneathではエフェクト音が音階に沿って上っていきます。1~3モードのようなクオンタイズされていない場合はスムーズにピッチが上がっていきます。

<<< 外部エクスプレッションペダル入力端子 >>>

こちらはDragをコントロールする外部エクスプレッションペダルを接続するジャックです。Afterneathは50kのコントロールポットが使用されているエクスプレッションペダルが必要です。当社はMoog EP-3かそれ同等の商品を推奨しております。通常の10kのコントロールポットが使用されているエクスプレッションペダルでも使用は可能ですが、各モードの可変幅最大の動きを得る事ができません。

- ・必ずステレオ接続のエクスプレッションペダルをお使いください。
- ・この端子からCVの使用も可能でその際の電圧の幅は0から5vです。

<<< フレキシ・スイッチング >>>

この製品にはフレキシ・スイッチ (Flexi-Switch®) 機能が搭載されています。電子リレー方式のトウルーバイパスで、踏み方の違いによって通常のラッチ式のスイッチとしても、モーメンタリースイッチ (アンラッチ式) としても使用可能です。

- ・ラッチ方式のスイッチとしての使用の場合は、通常のエフェクターのスイッチの様にオンにした時に一回踏み、オフにしたい時にスイッチを再度一回踏み込んでください。
- ・モーメンタリー方式のスイッチとしての使用の場合は、スイッチを踏み込んでいる間だけエフェクターがオンになり、一度スイッチを放すとオフになります。

電子リレー方式のスイッチを使用しておりますので、電源が供給されなければ入力された信号は出力されません。Afterneathに電源を繋げた後にスイッチをオンにする際、最初の一回だけスイッチングノイズが乗る場合があります。

<<< トレイルモードの切り替え >>>

Afterneathの出荷時の設定は“tails mode”となっており、フットスイッチを押してオフにした後も、残響音が残る様になっています。

残響音無のモードに切り替えるには

- ・電源ケーブルをAfterneathから抜く。
- ・フットスイッチを押し込んだ状態で再度Afterneathに電源ケーブルを差し込む。
- ・LEDが三回点滅したらフットスイッチを戻す。元のモードにも戻したい場合は上記を再度繰り返す。

<<< 電源 >>>

消費電流: 100mA

この製品は9V、ACアダプターで2.1mmのセンターマイナスのアダプターで使用できます。デジッチェインやトランス方式でないパワーアダプター等の使用ではノイズが乗る事が有りますので当社では推奨していません。また故障の原因になりますので9Vを超える電源は使用しないでください！